

指定管理者モニタリング評価結果報告書

【令和6年度分】

施設概要	名 称	宮司コミュニティセンター
	所 在 地	福津市宮司浜2丁目15-1
	設置条例	福津市コミュニティセンター条例
指定管理者	名 称	宮司地区郷づくり推進協議会
	代表者	会長 梅野 邦彦
	所 在 地	福津市宮司浜2丁目15-1
	指定期間	令和4年4月1日 ～ 令和9年3月31日
所 管	部課名	福津市市民共働部地域コミュニティ課郷づくり支援係
	評価期間	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日

◎モニタリング項目別の総合評価コメント

I 業務運営状況（運営状況・利用状況・収支状況）
令和6年度は、昨年度に引き続き感染症予防対策として、施設玄関口の検温器・手指消毒液の使用を利用者に呼びかけながら、衛生面の安全確保を最優先に指定管理業務が実施されている。 利用者数は増加傾向にあり、新型コロナ感染症流行前の時期と同程度の水準にまで回復している。 また、人件費・諸物価等の高騰が進む中、経費節減への努力を精力的に実施しながら良好な収支状況が保持されている。
II 業務履行状況（基本的事項・執行体制・個人情報保護・緊急時対策等）
各項目とも規定や基準通り、適切に業務が履行されている。 自主事業については、地域との連携を最優先に実施されている点は評価できる。
III 維持管理状況（施設設備の保守点検・備品管理・清掃・警備等）
施設の内外とも、適切な維持管理が確保できている。
IV サービス向上への取組状況（運営全般・利用者サービスへの取組）
利用者の声を聴くアンケート調査の継続実施、その結果の意見や要望から課題改善点を抽出し、満足度を向上させる取り組みなど、今後の事業展開に期待が持てる。

◎モニタリング全般の総合評価コメント

◆ 総合評価コメント
令和6年度は、利用者数・利用料金共に増加傾向にある。また、近年の人件費や光熱水費をはじめとする物件費の高騰等の理由により、利用の伸び以上に必要経費が増加しているが、年度途中での指定管理料の増額や維持管理経費の節減努力により、健全な収支状況を確保することができている。 また、利用者の安全性の確保はもちろん、地域と連携した施設運営や事業展開が常に図られている点については、自治会を基軸とした郷づくり推進協議会に指定管理業務を委任している最大のメリットと考えられる。
◆ 今後の業務改善への考え方
今後も利用者や職員の感染防止対策には細心の注意を行いながら、地域活性化及び地域住民の交流の場として宮司コミュニティセンターの持続可能な管理運営を目指してもらいたい。

指定管理者モニタリングチェックシート

【令和6年度分】

施設概要	名 称	宮司コミュニティセンター
	所 在 地	福津市宮司浜2丁目15-1
	設置条例	福津市コミュニティセンター条例
指定管理者	名 称	宮司地区郷づくり推進協議会
	代表者	会長 梅野 邦彦
	所 在 地	福津市宮司浜2丁目15-1
	指定期間	令和4年4月1日 ～ 令和9年3月31日
所 管	部 課 名	福津市市民共働部地域コミュニティ課郷づくり支援係
	評価期間	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日

I 業務運営状況に対するチェック

(チェックシート①)

I-1. 運営状況

評価項目	事業計画(目標)	事業実績	コメント
開館(開場)日数	308	306	通常通りの開館(避難所開設を除く)
開館(開場)時間	4004	3,978	9時～22時まで開館
自主事業開催数	36	40	歌声喫茶2、うみがめ管弦打屋、ジャズ&ポップス

I-2. 利用状況

評価項目		事業計画(目標)	事業実績	コメント
延べ利用者数	有料施設	27,000	32,894	新規の利用が徐々に増加している
	無料施設	7,000	10,469	ロビー・キッズルームのほか、芝生利用が増えている
	計	34,000	43,363	
事業参加者数	自主事業	2,000	1,847	イベント(歌声喫茶・うめがめ室内管弦打屋)を開催
	花植事業	100	93	花壇・プランターに花植え(春・秋)
	文化祭事業	400	350	コミセン文化祭を開催
稼働率(平均)	有料施設	20.00%	22.00%	多目的ホール・体験工房室の利用が増えている

I-3. 収支状況

評価項目		事業計画(目標)	事業実績	コメント
利用料金収入	有料施設	2,850,000	3,463,320	新しい利用者の申し込みが徐々に増えている
	自動販売機	144,000	169,173	自動販売機販売手数料
	その他	706,600	6,702	
	計	3,700,600	3,639,195	
自主事業収入	自主事業	250,000	139,240	歌声喫茶27回開催、うみがめ管弦打屋12回開催
	花植事業	0	0	
	文化祭事業	0	106,500	
	計	250,000	245,740	
指定管理料		10,868,000	12,059,000	
収入合計		14,818,600	15,943,935	
人件費		5,946,000	5,965,089	給与及び役員手当
賃借料		149,000	148,616	リース代(ダスキンマット・サーバー)
維持管理費		7,203,000	7,436,773	水道光熱・修繕・委託費など
総務費		607,000	742,466	電話代・事務用品・消耗品など
事業費		205,000	164,396	春・秋の花壇用花苗、文化祭費用分
租税公課		676,600	858,900	令和6年度法人税+令和6年度消費税
その他		32,000	35,517	法定福利費
支出合計		14,818,600	15,351,757	
収支差引		0	592,178	

I 業務運営状況の総合コメント

・新型コロナやインフルエンザなどの感染症対策は、検温・手指消毒とマスクの着用を継続して利用者に協力をお願いしながら、施設の適切な維持管理に努められている。

・今期の収支は昨年度に引き続き人件費や施設維持管理費の高騰により厳しい収支状況であったが、年度途中の指定管理料の増額により赤字には至らず、健全に施設を管理・運営することができている。